

「もの忘れ」

どのように検査するの？

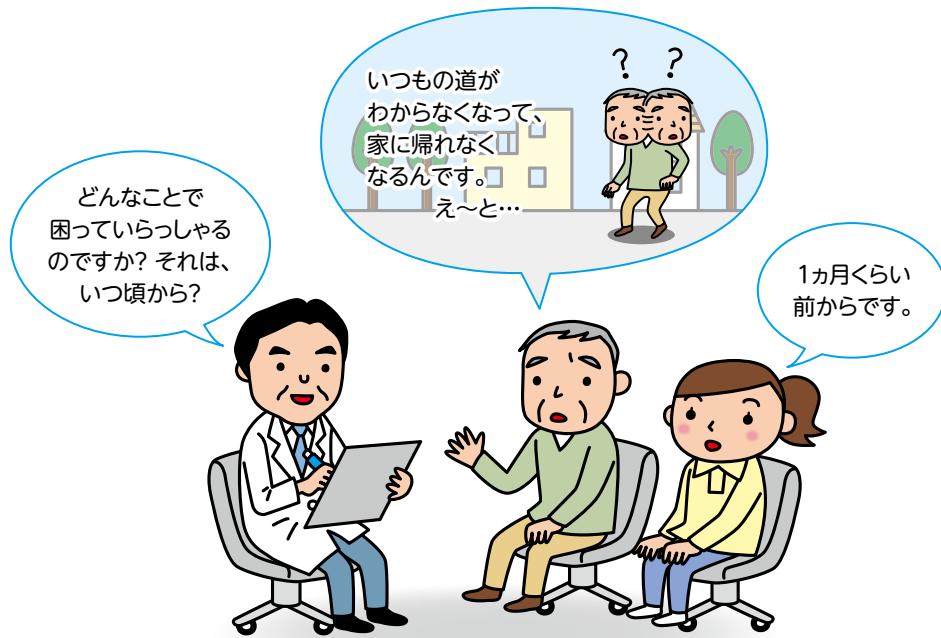
病院では、どのようにして
もの忘れを検査し、診断
するのでしょうか？

年齢とともに誰でももの忘れが
増えますが、認知症など脳の病気が
原因となっていることもあります。
早期発見と治療が大切です！



Q1

お医者さんには、何をどのように伝えればよいのですか？



A

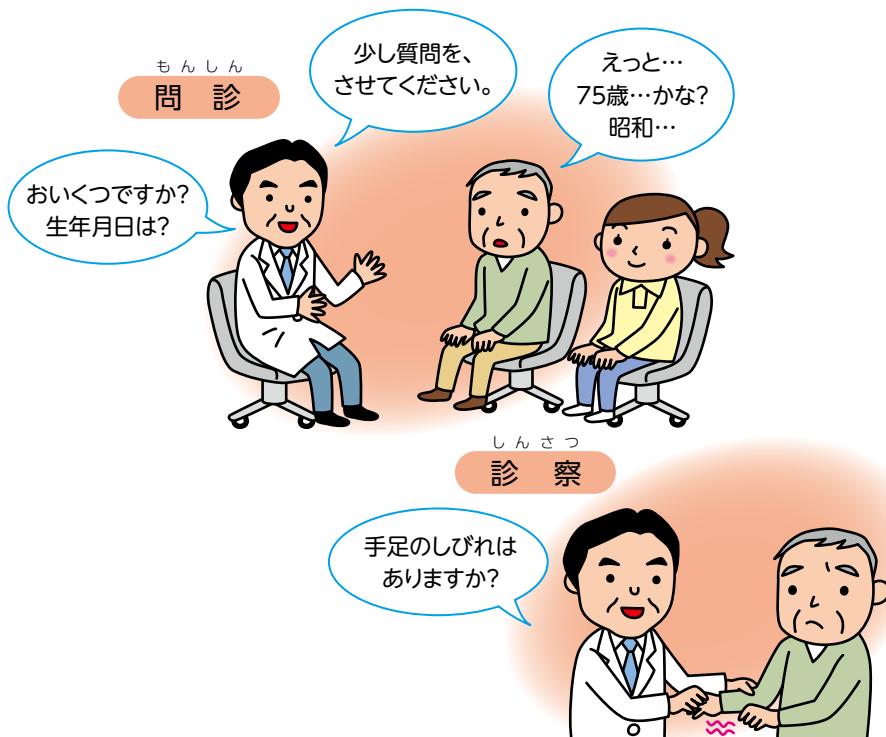
気になっている症状について、詳しく伝えましょう。
生活の変化や健康状態、薬や以前かかった病気も伝えてください。

もの忘れの診断では、ご本人やご家族からの情報がとても大切です。もの忘れなどの症状によって、どのような点に一番困っているのか詳しく伝えてください。症状はいつごろから出たか、きっかけは何かあったか、引っ越しや仕事など生活に変化はあったか、忘れずに伝えるためにメモをとっておくと役に立ちます。

また、病気や薬が原因となっていることもあるので、今の健康状態、のんでいる薬の名前も伝えてください。今までにかかった主な病気やケガも伝えましょう。

Q2

どのような検査をしていくのですか? まず、始めは何をするのでしょうか?



A

問診・診察、血液検査、神経心理学的検査、画像検査を行います。まず、お医者さんの問診と診察があります。

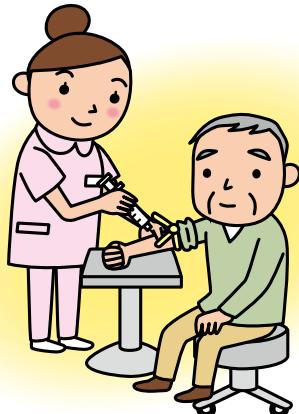
検査には、問診・診察、血液検査、神経心理学的検査、画像検査(CT・MRI、SPECT)があります。検査の順番は状況によって変わります。

まず、本当に認知症かどうか(年齢相応の普通のもの忘れなのか)、何が原因となっている可能性が高いのか、お医者さんが質問しながら調べます(問診)。

また、脳の血管に問題があると、運動まひ、手足のしびれ、言葉がうまくしゃべれないなどの症状が出ることがあるので、これらの症状がないかも調べます(診察)。

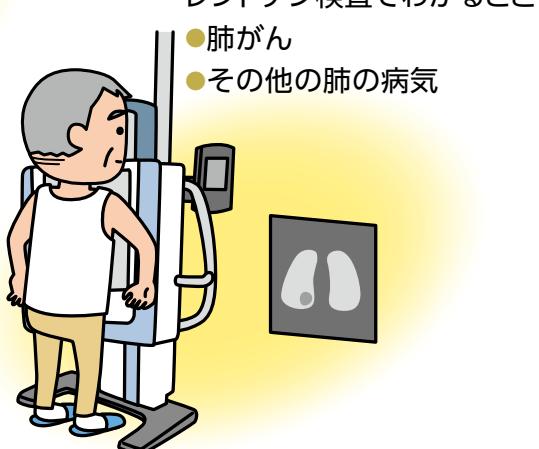
Q3

もの忘れを調べるのに、なぜ血液検査もするのですか？



血液検査でわかること

- 甲状腺機能低下症
- 神経梅毒
- 腎不全
- 悪性貧血
- ビタミンB1欠乏
- 肝不全 など



レントゲン検査でわかること

- 肺がん
- その他の肺の病気

A

脳と離れたところの病気や、全身の病気が、もの忘れを引き起こす原因となっていることがあるからです。

いろいろな病気が原因で、もの忘れを引き起こしていることがあります。血液検査では、こうじょうせん甲状腺機能低下症、ビタミン不足、貧血、腎臓や肝臓の病気などがないかどうかを調べます。また、アルコールや何かの薬が問題となっていることもあります。

肺の病気を調べるため、胸のレントゲン写真をとることもあります。脳炎や髄膜炎が疑われる場合には、腰椎穿刺を行います。

Q4

神経心理学的検査とは、 どのような検査ですか？

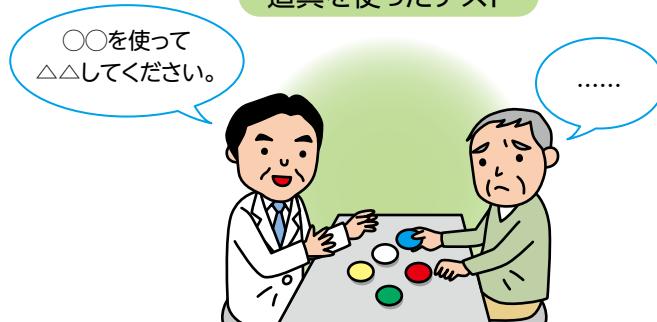
いろいろな質問に答える



書いたり、簡単な動作をする



道具を使ったテスト



A

質問に答えたり、図形などを書いたり、簡単なテストをします。客観的にもの忘れなどの程度を調べるための検査です。

神経心理学的検査には、HDS-R(改定長谷川式簡易知能評価スケール)、MMSE、ウェクスラー記憶検査など、いろいろな検査方法があります。日時や場所などの質問に答えたり、記憶や計算をしたり、図形を書いたりする、簡単なテストです。動作をする検査や、道具を使う検査もあります。

この検査では、客観的にもの忘れなどがどの程度あるかを調べることができます。

Q5

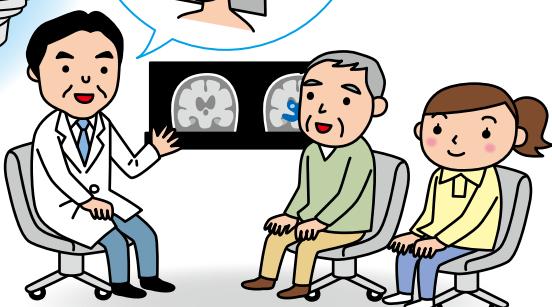
シーティー エムアールアイ
CTやMRIで、何を調べるのですか？

エムアールアイ

MRI検査



シーティー エムアールアイ
CTやMRIは
脳の断面像です。



シーティー エムアールアイ

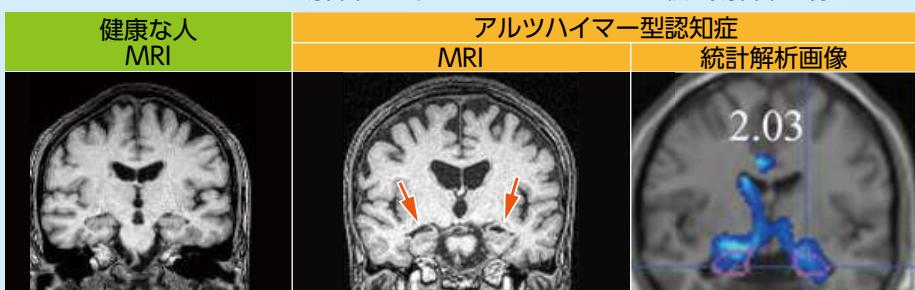
だんめんぞう

CTやMRIの検査では脳の断面像(輪切り)を撮影して、脳の形を調べます。原因となる病気やケガがあるかを見ます。

A

シーティー エムアールアイ
CTはエックス線、MRIは磁気を使った画像検査です。脳出血や脳梗塞など緊急な治療が必要な病気もわかります。アルツハイマー型認知症は海馬が縮んでくるのが特徴です。

エムアールアイ
MRIをコンピュータで解析して見やすくしたものが統計解析画像です。

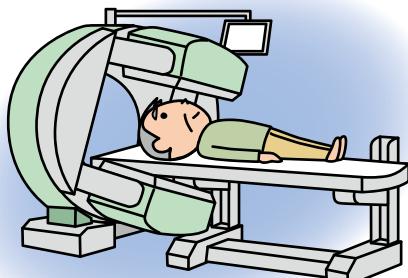


MRIで、海馬が縮んでいるのがわかります(→)。統計解析画像では、縮んだ部分が青く示されます。 画像提供/ 松田 博史 先生(公立大学法人福島県立医科大学)

Q6

スベクト
シーティー エムアールアイ
**SPECTは、CTやMRIと
どう違うのですか？**

スベクト
SPECT検査



SPECT断面(下・左)

下の画像で、
左のSPECTは
脳の断面像です。
中央の統計解析
画像は表面(左側)
から見た左脳です。

統計解析画像表面
(下・中)

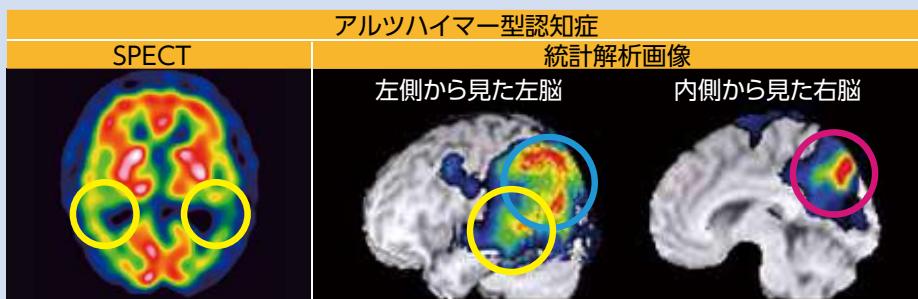


A

シーティー エムアールアイ
CTやMRIは形を調べますが、SPECTは血液の流れを調べます。脳の働きが低下した場所では、血液の流れも低下するからです。

アルツハイマー型認知症で脳が縮んでくる前の早い時期から、脳の血液の流れが低下してくることがあります。SPECTでわかります。

SPECTをコンピュータで解析して見やすくしたものが統計解析画像です。



血液の流れが低下している部分が、SPECTでは青や緑に、統計解析画像では色のついた部分として示されます。アルツハイマー型認知症では側頭葉(○印)から頭頂葉(○印)と後部帯状回(○印)の血流低下が特徴です。画像提供/ 中野 正剛 先生(LSI札幌クリニック)

認知症診断の画像検査については、
ホームページ『撮とって診みる!!認知症』をご覧下さい。

「大切な人に、いつまでも元気でいてほしい!」という願いをこめて…



http://genkiけんき55ねつと.net
ゴーゴー!

認知症 スペクト

検索



医療機関名



PDRファーマ株式会社

2022年3月改訂
92203500Z
ECD-6-226